

# ご存じですか！文化財

88

## いぼとり地蔵

市指定有形民俗文化財 昭和56年12月2日指定



問合せ  
生涯学習課  
(0480・62・1223)



西ノ谷114-1

ち、右手に錫杖を握っていたものと思われま

この足を垂れ下げる形(半跏像)は京都壬生寺地蔵の系統を受け継ぐものと考えられます。

その制作は、銘文から、江戸時代の中頃、享保3(1718)年に長谷川弥市という鋳物師の手によって造られたことが分かります。

長谷川弥市は、不動岡總願寺の俱利伽羅不動剣(元文4(1739)年制作)にもその名が見られ、当地域で活躍したものであると思われま

『あるとき、この地蔵は銅でできていることから盗まれてしまいました。村人総出で探したところ、隣の鴻巣で見つかったというこ

像は、蓮の花の台座に座り左足を垂れ下げ、左手に宝珠を持

像は、蓮の花の台座に座り左足を垂れ下げ、左手に宝珠を持

